

平成 31 年度 磐田市立豊浜小学校研修構想図

豊浜、啓迪！
時代の波を生かし、
豊浜から未来をひらく人

学校教育目標 挑戦し 高め合う子

重点目標

共に（徳）

進んで（知）

鍛える（体）

研修テーマ 共に学び高め合う子の育成 ～ベーシック授業システムの確立～

目指す子ども像

- ① 主体的に課題に取り組む姿
- ② 自分と友達の考えを交流させることで自身の考えを深める姿

目指す教師像

- ① 児童の実態把握や実態に即した目標設定、教材研究、評価、学習環境の整備などを行う。
- ② ベーシック授業システムを土台に主体的・対話的で深い学びを実現する授業や学びの継続性や教科横断的な視点をもった授業づくりを進める。

「学び方」に焦点を当てた授業改善

1 研修内容

(1) ベーシック授業システム

1 単位時間における問題解決的な授業の流れを作った上で、その時々の子どもの学習状況に応じた適切な指導や手立てを行い、効果的であるか検証する。

(2) 学びを深める一工夫

子どもが関わり合いながら学びを深める課題や問い、学習形態を取り入れ、より有効な手立てを探る。

2 研究方法

目指す子どもと教師の姿、授業の型を共通理解した上で日常から授業改善を進める。さらに全教員が1年間に1回公開授業を行う。

※ 学府共通授業過程を検討する。

授業以外の場で取り組むこと

1 月のめあてとの関連

6月、11月、2月を学習強化月間とし、朝の学習タイムでも学力向上を目指す。

2 俳句作り

国語の学習や総合的な学習と合わせ、俳句作りを取り入れる。開校記念日（12月17日）までに折を見て取り組む。

3 家庭学習

「家庭学習のてびき」「家庭学習カード」を活用し、学習習慣の定着を図る。

4 学府一貫教育の取り組み

- (1) 子どもたちにとって必要感のある課題を設定し、意欲的な取り組みや、深い学びを促す。
- (2) 学習形態を工夫し、学び合うことができるようにする。
- (3) 辞書を活用する。

共に学び高め合う子の育成
自尊感情の涵養